

尿路結石

朝霞地区医師会 かない くにみつ 金井 邦光

☎464-4666

【尿路結石って何?】

体内の不要なものを排出するために、腎臓に流れてきた血液から尿が作られます。尿が作られてから排出されるまでの経路を尿路と呼びます。尿の中に含まれている物質が結晶化して、タンパク質などの有機物質と結合し、石のように固まったものが尿路結石です。

結石発生の原因は複雑で、科学の発達した現在でも十分解明されていません。結石の原因として明らかになっているものには、尿路の病気（感染、通過障害）、寝たきり、食事（飲水不足、動物性タンパク質や脂肪の過剰摂取）などがあります。

尿路結石の成分には色々な種類がありますが、日本人の場合はシュウ酸カルシウム結石が圧倒的に多く、シュウ酸が主な原因といわれています。尿中シュウ酸のうち約85%は肝臓で生成される内因性シュウ酸で、残りの15%は食事の影響による外因性のものです。

日本人が生涯に尿路結石を患う比率は、100人に約4人とされています。ちなみに、胆石は消化管（胆嚢）にできる結石で、尿路結石とはまったく異なる病気です。

【どんな症状がでるの?】

結石の大きさや症状は一致しないことが多いです。腎盂内にある結石（腎結石）は無症状で経過することもあり、数cmの大きさまで成長することもあります。結石が尿管内まで落ちてきて尿の流れをせき止めると（尿管結石）、結石がある側のわき腹から背中にかけて発作的に激しい痛みが生じたり、吐き気が起きたりすることもあります。尿管結石による症状は、痛みの強弱に波があるのが特徴です。血尿も多くみられますし、頻尿や残尿感といった膀胱刺激症状があらわれることもあります。

尿路感染症を合併すると、高い熱を伴う重篤な状態（敗血症）に至ることもあります。また、結石が尿管や尿道につまると、突然尿が出なくなってしまうこともあります。そういった場

合は緊急で処置をする必要があります。

【検査と治療方法は?】

尿路結石症の診断に必要な検査として、尿検査、画像検査（レントゲン、超音波、CT）が行われます。CTでは通常のレントゲン検査では写りにくい結石でも容易に確認することができます。

6mm以下の小さい結石であれば、十分な水分摂取と結石を出しやすくする薬を使いながら自然に排出されるのを待ちます。小さい結石でも自然に排出されない場合や、大きい結石に対しては、①体の外側から衝撃波を与えて結石を砕く「体外衝撃波尿路結石破碎術（ESWL）」、②内視鏡を尿道から尿管内まで挿入し、結石を砕いたり取り出したりする「経尿道的尿路結石除去術（TUL）」、③背中から皮膚を貫いて腎臓に穴をあけて、内視鏡を挿入し結石を砕いたり取り出したりする「経皮的腎結石除去術（PNL）」という3つの手術療法が主な治療方法となっていて、開腹による手術は現在ではほとんど行われていません。

【予防・治療後の注意】

この病気は再発が多いことで知られています。再発率は70～80%といわれており、治療が終わっても再発予防の対策が必要です。

日常生活では水分をしっかり摂取することとバランスの良い食事が予防法として推奨されています。シュウ酸カルシウム結石の場合でも、シュウ酸を多く含む食品（ほうれん草、コーヒー、紅茶、チョコレート、筍など）の極端な制限は必要なく、栄養バランスのとれた食生活を心掛けてください。また、就寝中が一日のうちで最も結石のできやすい環境にあるので、夕食は食べすぎないことと、夜遅くに取らないようにすることが大切です。

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	施設名	科目	電話(048)	場所	施設名	科目	電話(048)
8	1	新座 樹康クリニック	内、小、外、皮、消内、肛	470-5050	新座 梅沢皮フ科クリニック	皮	042-472-5118	
	8	新座 新座むさし野クリニック	内、アレ、循内	489-5323	朝霞 弁財泌尿器科・内科クリニック	泌、内	487-8160	
	9	朝霞 磯貝医院	内、循内	463-2370	志木 志木柏町クリニック	整外、麻、内	423-2792	
	15	朝霞 朝霞あおば台整形外科	整外、リハ	424-2841	和光 和光駅前クリニック	外、内、小、整外、消内、肛、リハ	460-3466	
	22	新座 くりはら内科クリニック	内、消内、循内	042-438-6606	朝霞 朝霞すみえ皮フ科クリニック	皮	423-0496	
	29	和光 和光内外科診療所	内、外、皮、小、リハ	466-2235	朝霞 北朝霞藤宮眼科	眼	474-1417	

日曜日、祝日に開局している薬局

下のQRコードから確認できます。



※当番医は変更になる場合があります。確認してからお出かけください。

休日歯科応急診療所

令和3年度開所予定 / 12月・令和4年1月(該当月の広報あさかに掲載します)

救急医療のお問い合わせ

●埼玉県南西部消防本部 ☎048-460-0123

●埼玉県救急電話相談 #7119(全国共通ダイヤル)または ☎048-824-4199 (ダイヤル回線、IP電話、PHS)